

# 平成 30 年度 政策評価の実施結果について

## 1 政策評価の概要

### (1) 目的

#### ① 説明責任の徹底

総合計画に位置付けたプロジェクトや重点施策等の進捗状況をわかりやすく示すことにより、県民に対する説明責任を徹底する。

#### ② 県民の視点に立った行政サービスの向上

事業の改善、改善方向に基づいた実施、さらなる評価という一連の取組を繰り返すことにより、県民の視点に立った行政サービスの向上を図る。

#### ③ 「活力みなぎる山口県」に向けた施策推進

チャレンジプランの取組の成果等を踏まえ、新たな総合計画である「やまぐち維新プラン」において取り組むべき課題の整理等を行うことにより、「活力みなぎる山口県」の実現に向けた施策の着実な推進を図る。

### (2) 手法

#### ① 重点施策や活力指標の達成状況、県政世論調査結果の整理

チャレンジプランの重点施策及び活力指標の達成状況、県政世論調査による施策実感度の結果等を整理する。

#### ② 課題（改善項目）の抽出

①を踏まえ、取組の成果と今後の課題を整理する。

#### ③ 改善の具現化

②を踏まえ、「やまぐち維新プラン」の今後の展開や重点施策に反映し、課題の改善を具現化する。

#### 《参考》「総合戦略」の進行管理

チャレンジプランに掲げた取組のうち地方創生に資する施策を戦略化した「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」については、この政策評価により、一体的に進行管理を行う。

## 2 結果の概要

### ◇活力指標の達成状況（全指標 123）

|      |    |      |   |                      |
|------|----|------|---|----------------------|
| 目標達成 | 86 | 概ね達成 | 6 | ➡ 達成率 80.7% (92/114) |
| 未達成  | 22 | 未公表  | 9 |                      |

※概ね達成：①指標の定義が2つあるもので、うち1つは達成。②達成の目途が立っているもの。

③4か年平均で目標到達。

※未公表：現時点でH29年度の数値が未公表のもの（H28年度以前に目標を達成しているものは「達成」とした）

⇒ プロジェクト毎の評価結果は次ページ以降に掲載

## ① 世界に広がる産業力強化プロジェクト

【活力指標の達成結果】 ※（ ）は再掲含む（以下同じ）

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標                |
|-----------|-------|---------------------|
| 目標達成・概ね達成 | 1 (2) | 新規投資（企業誘致・規模拡大投資）件数 |
| 目標未達成     | 2 (2) | 石炭輸入量（年間）、新規雇用創出数   |

※未公表：2（主要渋滞箇所数、工業出荷額）

【県政世論調査の結果】

| 調査項目                             | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|----------------------------------|--------|-------|------------|----------|
| 港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる     |        | 52.8  | 31.8       | 12.3     |
| 新たな工場・事業所などの進出や、企業の設備の増設などが進んでいる |        | 19.5  | 41.3       | 35.7     |

※そう思う：「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」の計、そうは思わない：「そうは思わない」・「どちらかといえばそうは思わない」の計（以下同じ）

【取組成果に係る主な評価と課題】

- 県内企業の国際競争力を強化するため、港湾施設の整備や幹線道路網の整備等のハード整備とともに、コンビナート間連携の促進などのソフト対策を推進することが必要。
- 自動車産業における新技術や市場変化などの変革に迅速に対応することが必要。
- 自治体間の誘致競争が激化する中、本県の立地環境や優遇制度を広く発信し、戦略的な誘致活動を推進することが必要。

【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ① 時代を勝ち抜く産業力強化プロジェクト

## ② 次世代の産業育成プロジェクト

【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標                            |
|-----------|-------|---------------------------------|
| 目標達成・概ね達成 | 3 (4) | 医療関連分野、環境・エネルギー分野、水素利活用による事業化件数 |
| 目標未達成     | 0 (1) | －                               |

【県政世論調査の結果】

| 調査項目  | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|---|--------|-------|------------|----------|
| 医療・環境関連産業や水素の利活用、バイオ関連産業など、今後、発展が期待できる産業の育成や集積が進んでいる。 |        | 16.7  | 46.6       | 32.5     |

【取組成果に係る主な評価と課題】

- 企業等における研究開発・事業化は順調に進んでおり、今後、事業化や裾野の拡大に向けた取組の加速化を図ることが必要。
- 医療・環境エネルギー産業クラスターの取組により、バイオ関連事業の事業シーズが生まれ研究開発の動きが活発化しており新たなイノベーション創出に向けた取組が必要。
- 中国・四国地方初となる「水素ステーション」の設置や、サプライチェーン構築・実証など全国に先駆けた取組を展開してきたが、水素社会の実現には、技術面、コスト面、制度面等、課題が存在しており、「水素先進県」の実現に向けて先進的な取組を進めていくことが必要。
- 廃棄物等の3Rに係る技術開発から製品認定・普及までの各段階における切れ目ない支援や優良廃処理業者の育成支援等により、資源循環型産業の活性化を図ることが必要。

【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ② 次代を拓く成長産業発展プロジェクト

### ③ 挑戦する中堅・中小企業応援プロジェクト

#### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標   |
|-----------|-------|--|
| 目標達成・概ね達成 | 9 (9) | 関係支援機関の支援による創業数、経営革新計画目標達成企業数、山口県技術革新計画を達成した企業の割合 等  |
| 目標未達成     | 3 (4) | 女性創業セミナーの受講による創業数、農工商等連携事業計画認定件数、やまぐち夢支援夢ファンドによる投資件数 |

#### 【県政世論調査の結果】

| 調査項目   | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|--|--------|-------|------------|----------|
| 意欲ある人材が「創業」（起業）しやすいように相談体制の整備や融資制度などの環境づくりが進んでいる   |        | 12.7  | 47.2       | 35.9     |
| 意欲的な中堅・中小企業の新商品・新サービスの開発や新たな事業展開などを支援するための取組が進んでいる |        | 11.6  | 49.0       | 34.5     |
| 商業・サービス業の振興に向けた取組が進んでいる                            |        | 12.6  | 45.2       | 37.7     |
| 本県の産業を担う人材の育成や確保に向けた取組が進んでいる                       |        | 11.1  | 50.3       | 34.2     |

#### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 各種創業セミナー受講者の円滑な創業への移行を進めるため、きめ細かな支援を行うことが必要。
- ものづくり企業やサービス産業など幅広い業種を対象に、生産性向上に向けた効果的な支援が必要。
- 航空機産業参入への取組については、企業の受注グループ化は順調に進んでおり、今後は、付加価値の高い大型案件の受注獲得に向け、着実な受注の積み上げと一貫生産体制の確立が必要。
- IoT等を活用した研究開発プロジェクトの創出を一層促進することが必要。
- 水産インフラ輸出について、FS事業で明らかとなった課題をキエンザン省と共有し、同省に対して、漁獲から流通までの各プロセスにおける課題解決に向けた取組を促すことが必要。
- 産業界のニーズに応じた人材や、ものづくり産業を担う中核人材、建設業を担う人材の育成・確保が引き続き必要。

#### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ②次代を切り拓く成長産業発展プロジェクト
- ③ 中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト
- ⑦国内外での新たな市場開拓プロジェクト

### ④ 元気な農林水産業育成プロジェクト

#### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数     | 主な指標   |
|-----------|---------|--|
| 目標達成・概ね達成 | 13 (13) | 農林水産分野の「やまぐちブランド」数、地産・地消推進拠点の設置数、農林水産物の輸出による売込み商品数 等 |
| 目標未達成     | 3 (4)   | 集落営農法人数、長州黒かしわ出荷羽数、県産木材生産量                           |

#### 【県政世論調査の結果】

| 調査項目   | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|--|--------|-------|------------|----------|
| 地産・地消や6次産業化、担い手の確保、先端技術の活用等による経営基盤の強化・生産拡大など活力ある農林水産業を振興するための取組が進んでいる。 |        | 14.0  | 46.6       | 34.9     |

#### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 県産農林水産物の販路拡大を進めるため、これまでの取組で得られたネットワーク等を活用しながら、ブランド力の向上や意欲ある事業者の海外への販路開拓、生産者の生産拡大への支援等が必要。
- 新規就業者数は増加傾向にあるが、担い手不足は依然として厳しい状況であることから、就業希望者への積極的なアプローチなど、新規就業者の確保・定着に向けた取組の強化が必要。
- 法人等から要望の強い「現場で即戦力となる人材」の育成が必要。
- 集落営農法人数等は増加しているが、担い手の高齢化が一層進む中、更なる法人の育成が必要。
- 先端技術導入による作業の省力化や生産物の高品質化など生産性を向上させる取組が必要。
- 「集落（地域）ぐるみ」の計画的・戦略的な被害防止活動が鳥獣被害軽減に多大な大きな成果を上げていることから、この取組を全県に展開・定着させていくことが必要。

#### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ④ 強い農林水産業育成プロジェクト
- ⑦ 国内外での新たな市場開拓プロジェクト

## ⑤ 山口の魅力発信・観光力強化プロジェクト

### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標                                |
|-----------|-------|-------------------------------------|
| 目標達成・概ね達成 | 3 (3) | 県ホームページへのアクセス件数、外国人延べ宿泊者数、クルーズ船寄港回数 |
| 目標未達成     | 1 (2) | 延べ宿泊者数                              |

### 【県政世論調査の結果】

| 調査項目  | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|---|--------|-------|------------|----------|
| 首都圏や関西圏などに、山口県の魅力や県産品等売り込むための取組が進んでいる             |        | 26.8  | 41.1       | 28.4     |
| 観光資源やおもてなしの充実やスポーツ・文化資源の活用など、観光客を増加させるための取組が進んでいる |        | 33.1  | 39.3       | 24.3     |

### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 県と山口銀行との共同構想の下、H29年に民間出資により「地域商社やまぐち株式会社」が設立。今後、地域商社と連携し、県産品の首都圏等への一層の売り込みの強化が必要。
- 「やまぐちDMO」との連携のもと、本県の特徴を活かした観光資源の創出など、魅力ある観光地域づくりに向けた取組の強化とともに、データ分析に基づく訴求力の高いプロモーションの展開が必要。
- 引き続き、観光地とJR主要駅、空港等の広域交通拠点等とのアクセス向上に資する高規格幹線道路や地域高規格道路、国道・県道の整備の促進が必要。
- 主要交通拠点や受入施設等における外国語案内表示の充実等が必要。
- クルーズ船の寄港による経済波及効果を高めるための取組が必要。

### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ⑤ 交流を拓げる基盤整備プロジェクト
- ⑥ 選ばれる観光目的地やまぐち実現プロジェクト
- ⑦ 国内外での新たな市場開拓プロジェクト

## ⑥ 暮らしやすいまちづくり推進プロジェクト

### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標  |
|-----------|-------|---|
| 目標達成・概ね達成 | 5 (5) | コンパクトなまちづくりに資する計画策定市町数、デマンド型乗合いタクシー等導入数、ノンステップバスの導入率等 |
| 目標未達成     | 0 (0) | —   |

### 【県政世論調査の結果】

| 調査項目  | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|---|--------|-------|------------|----------|
| まちの拠点に生活に必要な福祉・商業施設などを集約するコンパクトなまちづくりが進んでいる                   |        | 16.5  | 46.1       | 33.1     |
| 暮らしを支える道路網の整備や公共交通機関の利便性向上、都市公園の利用促進など、快適な生活環境づくりのための取組が進んでいる |        | 31.2  | 37.1       | 28.3     |

### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 「コンパクトなまちづくりに資する計画策定市町数」について達成済みであるが、引き続き、計画の実現に向けた取組を市町と連携して進めることが必要。また、新たに国が創設した立地適正化計画制度が県内市町に広がるよう、引き続き市町を支援していくことが必要。
- 空き家対策について、主体的な役割を担う市町との連携により、適正管理や利活用に係る取組を支援することが必要。
- 山口宇部空港については、国内線及び国際定期便路線の維持・拡大に努めるなど、利用促進の取組の強化が必要。岩国錦帯橋空港については、一層の利用促進や駐車場などの利用環境の整備が必要。また国際チャーター便については、交流拡大に向けた誘致を拡大。

### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ⑤ 交流を拓げる基盤整備プロジェクト
- ⑩ 快適な暮らしづくり推進プロジェクト
- ⑱ 人口減少社会を生き抜く地域づくりプロジェクト

## ⑦ 地域の元気創出応援プロジェクト

### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標                                  |
|-----------|-------|---------------------------------------|
| 目標達成・概ね達成 | 8 (8) | 地域おこし協力隊員数、中山間地域支援活動の延べ参加者数、県民活動団体数 等 |
| 目標未達成     | 2 (2) | 農林漁家民宿数、Uターン就職学生数                     |

### 【県政世論調査の結果】

| 調査項目  | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|---|--------|-------|------------|----------|
| 中山間地域の暮らしを守り、地域づくりを支援する取組が進んでいる                             |        | 9.9   | 49.7       | 35.5     |
| NPO、ボランティアなどによる県民活動や住民による見守り活動が活発に行われている                    |        | 26.4  | 48.8       | 19.7     |
| 中山間地域の地域資源を活用して、農林漁業などの体験を伴う修学旅行の受入など、新たなビジネスを行うための取組が進んでいる |        | 9.0   | 51.8       | 34.3     |
| 県外からの移住・定住者を増やすための取組（U・Iターンなど）が進んでいる                        |        | 15.5  | 45.3       | 35.6     |

### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 県民活動の活発化を図るため、「やまぐち社会貢献活動支援ネット（あいかさねっと）」の利用促進と、県民活動団体の基盤強化に継続して取り組むことが必要。
- 全域での「元気生活圏」の取組が始まったが、地域ニーズに応じた支援が重要。
- 農林漁家民宿は高齢等による廃業で低迷しており、地域ぐるみの滞在交流の推進により、交流人口の拡大や移住に繋がる好循環を実現していく取組が必要。
- 移住相談件数が目標を上回るペースで増加するなど、成果も現れつつあるが、本県への移住に関心を持つ層を確実に実行していくことが必要。
- 東京一極集中の是正に向けて、政府関係機関の移転を一過性のものとすることなく、産業振興や地域活性化に向けた取組を推進するとともに、今後更なる移転を促進することが必要。

### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ⑧ やまぐちへの人の還流・移住・定住促進プロジェクト
- ⑭ 誰もがいきいきと輝く地域社会実現プロジェクト
- ⑲ 人口減少社会を生き抜く地域づくりプロジェクト

## ⑧ ふるさとの自然環境保全プロジェクト

### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標                                       |
|-----------|-------|--|
| 目標達成・概ね達成 | 5 (6) | 再生可能エネルギーの発電出力、EV急速充電器の設置数、豊かな流域づくり取組箇所数 等 |
| 目標未達成     | 1 (1) | 生物多様性の認知度                                  |

### 【県政世論調査の結果】

※未公表：1（多量排出事業者の産業廃棄物の最終処分量）

| 調査項目                                   | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|--|--------|-------|------------|----------|
| 再生可能エネルギーの導入促進や地球温暖化対策の取組が進んでいる        |        | 17.5  | 49.9       | 28.3     |
| 廃棄物の削減に向けたリサイクルなどの対策や廃棄物の適正処理の取組が進んでいる |        | 40.7  | 39.3       | 16.6     |
| 自然環境や大気・水環境等の保全に向けた取組が進んでいる            |        | 22.5  | 52.6       | 20.4     |

### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 再生可能エネルギー及びEV急速充電器の導入は目標を達成。県全体の温室効果ガス排出量は着実に減少しているが、家庭からの排出量は増加傾向にあり、実効性の高い削減対策が必要。
- 廃棄物排出量の減量が進むとともに、リサイクル率が全国トップレベルにあるなど、着実に成果が上がっており、引き続き、ごみの減量化、海洋ごみ対策等、廃棄物の3Rや適正処理を推進していくことが重要。
- 犬猫の殺処分数は、譲渡の促進により大幅に削減したが、今後は、引取り数の削減等、譲渡以外の取組を強化することが必要。
- 県民の主体的な希少野生動植物の保護活動の促進に向け、情報提供、普及啓発の継続・強化が必要。

### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ⑪ 快適な暮らしづくり推進プロジェクト

## ⑨ 子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト

### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標  |
|-----------|-------|---|
| 目標達成・概ね達成 | 7 (8) | やまぐち子育て県民運動サポート会員登録数、放課後児童クラブ実施箇所数、延長保育実施箇所数等 |
| 目標未達成     | 0 (1) |   |

※未公表：1（小児科医師数）

### 【県政世論調査の結果】

| 調査項目                                  | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|---------------------------------------|--------|-------|------------|----------|
| 結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいる        |        | 19.6  | 46.8       | 30.4     |
| 安心して子どもを生み育てるための周産期・小児医療体制の整備などが進んでいる |        | 19.4  | 45.6       | 31.4     |

### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- やまぐち結婚応援センターを核とした出会いから成婚までの一貫した支援を充実することが必要。
- 企業、地域、関係団体と一体となって子育てしやすい環境づくりに取り組んでいくことが必要。
- 地域の相談支援体制を強化し、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを推進するため、子育て世代包括支援センターの機能の強化や、周産期医療体制の充実を図ることが必要。
- 児童虐待の発生予防から保護・自立支援に至るまで、市町、学校、警察等の関係機関の連携による切れ目ない支援を引き続き実施する必要がある。また、社会的養護の充実のため、引き続き、施設における家庭的な養育環境の確保と、里親委託を推進する必要がある。

### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ⑨ 結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト

## ⑩ 次代を拓く教育充実プロジェクト

### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標                                       |
|-----------|-------|--|
| 目標達成・概ね達成 | 3 (3) | コミュニティスクールの設置率、体験的なキャリア教育の実施割合、大学生等の県内就職割合 |
| 目標未達成     | 2 (2) | 全国学力・学習状況調査正答率の全国平均との差、山口県立大学新規卒業者の県内就職割合  |

※未公表：2（不登校児童生徒数、いじめの解消率）

### 【県政世論調査の結果】

| 調査項目   | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|--|--------|-------|------------|----------|
| コミュニティ・スクールが中心となり、学校・家庭・地域が連携・協働して、子どもたちの学びや育ちを見守り支援する取組が進んでいる |        | 34.0  | 45.2       | 16.7     |
| 35人学級や少人数指導など、子どもたちの学力向上に向けたきめ細かな学習指導ができる体制の整備が進んでいる           |        | 28.2  | 50.5       | 16.0     |
| いじめ、不登校対策など、子どもたちの豊かな心の育成に向けた取組が進んでいる                          |        | 14.9  | 55.1       | 24.6     |
| 特色ある学校づくりなど、子どもたちの豊かな学びを支える教育環境の整備が進んでいる                       |        | 18.0  | 55.1       | 21.5     |
| 大学などが参画した地域づくり活動など、大学などによる地域貢献や地域活性化の取組が進んでいる                  |        | 21.0  | 48.2       | 25.5     |

### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 学校・家庭・地域が連携・協働して特色ある教育活動が展開され、学校教育が充実してきている。今後は「やまぐち型地域連携教育」の一層の充実を図っていく。
- 小・中学生の学力について、「全国学力・学習状況調査」の結果では、全国平均を概ね上回っているものの、各学校で具体的な取組の適切な実施が図られるよう、市町教委との連携の強化が必要。
- キャリア教育について、学校と家庭・地域・産業界等が連携した全県的な推進体制の強化が必要。
- 「通級による指導」を必要とする全ての県立高等学校等への制度導入に向け、研究成果の速やかな普及と支援体制の整備に努めていくことが必要。
- いじめの防止・根絶に向け「山口県いじめ防止基本方針」に基づいた取組の検証・改善が必要。
- 地域産業の成長を牽引する高度な専門性を有する人材の育成・輩出にむけた取組が必要。
- 多様な教育ニーズに対応するため、特色ある教育を展開している私立学校に対し、引き続き支援を行うことが必要。

### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ⑩ 新時代を創造する人材育成プロジェクト

## ⑪ みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト

### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数     | 主な指標   |
|-----------|---------|--|
| 目標達成・概ね達成 | 10 (12) | 「やまぐち子育て応援企業宣言」届出企業数、農山漁村の女性リーダー数、やまぐち男女共同参画推進事業者数 等 |
| 目標未達成     | 3 (3)   | 「やまぐちイクメン応援企業宣言」登録企業数、手話通訳者の意思疎通支援者数、国民体育大会総合成績      |

### 【県政世論調査の結果】

※未公表：1（男性の育児休業取得率）

| 調査項目   | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|--|--------|-------|------------|----------|
| 男女が性別にかかわらず、個性や能力を発揮できる社会づくりが進んでいる                         |        | 12.6  | 52.6       | 29.9     |
| 若者の県内就職・定着に向けた支援が進んでいる                                     |        | 14.2  | 43.7       | 38.3     |
| 高齢者などシニアが、スポーツ・文化活動や社会貢献活動などに活躍することができる社会づくりが進んでいる         |        | 33.1  | 46.0       | 17.1     |
| 障害のある人に対する理解が進み、障害のある人が就労したり、スポーツ・文化活動を行うことができる社会づくりが進んでいる |        | 21.9  | 51.1       | 22.6     |
| 文化・芸術活動やスポーツ活動が盛んに行われている                                   |        | 32.1  | 43.8       | 19.4     |

### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 若者の県内就職への効果が高いインターンシップの推進等に重点的に取り組むことが必要。
- 女性の活躍促進に向け、ポジティブ・アクションの取組支援の充実などが必要。また、男性の家事・育児参加や女性活躍の促進に向けた更なる普及啓発が必要。
- 高齢者の知識や経験、老人クラブの活動成果等を活かした、高齢者の社会参加や社会貢献活動を一層促進することが必要。また、シニア層の就業意欲の高まりに対応した環境整備が必要。
- 障害者の就労促進のため、就業面、生活面の一体的な支援が引き続き必要。
- 美術館を核に、更なる地域連携等の取組等により、文化芸術の魅力発信を検討することが必要。
- 「サイクル県やまぐち」の集客数は雨天等により目標を下回ったが、イベントの知名度は確実に上がっている。今後もイベントの拡大、周知に取り組み、地元根付いた取組としていくことが必要。

### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ③ 中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト
- ⑥ 選ばれる観光目的地やまぐち実現プロジェクト
- ⑩ 働き方改革推進プロジェクト
- ⑬ 人を豊かにする環境づくり推進プロジェクト
- ⑭ 誰もがいきいきと輝く地域社会実現プロジェクト

## ⑫ 災害に強い県づくり推進プロジェクト

### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標  |
|-----------|-------|---|
| 目標達成・概ね達成 | 9 (9) | ハザードマップ整備市町数、土砂災害特別警戒区域の指定完了市町数、ため池の整備箇所数 等 |
| 目標未達成     | 2 (2) | 市町立学校の耐震化率、私立学校の耐震化率                        |

### 【県政世論調査の結果】

※未公表：1（防災拠点となる公共施設等の耐震化率）

| 調査項目                                   | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|--|--------|-------|------------|----------|
| 大雨、台風、地震などに対する防災・減災対策やインフラの老朽化対策が進んでいる |        | 18.1  | 47.0       | 30.7     |
| 学校やホテル・旅館、住宅など、建築物の耐震化が進んでいる           |        | 23.6  | 42.4       | 30.2     |
| 地域における防災活動が活発になっている。                   |        | 25.3  | 47.2       | 23.7     |

### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 大規模災害や緊急事態等の発生に備え、ソフト・ハード両面での防災・危機管理体制の充実・強化が必要。
- 県立学校施設は、H28年5月末で耐震化が完了。市町立学校等施設は未完了のため、耐震化が進んでいない市町に対し、早期完了に向け、引き続き強気に働きかけていく。
- 公共土木施設等は今後急速な老朽化が懸念されるため、個別施設計画の策定を進め、維持管理費の縮減や更新費用の平準化とともに、公共土木施設等の維持管理・更新を確実に実施することが必要。
- 災害時の救急活動・緊急物資の輸送、復旧活動の支援等に重要な役割を果たす広域道路ネットワークの構築や安心・安全な生活道路の整備を推進することが必要。

### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

- ⑰ 災害に強い県づくり推進プロジェクト

## ⑬ 安心の保健・医療・介護充実プロジェクト

### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標  |
|-----------|-------|---|
| 目標達成・概ね達成 | 6 (8) | 二次・三次救急医療機関における時間が救急患者のうち入院を要しない軽症患者の割合、救急救命士常時運用率、地域包括支援センターの設置数 等 |
| 目標未達成     | 1 (1) | 在宅療養支援病院数・在宅療養支援診療所数  |

※未公表：1 (がんの年齢調整死亡率)

### 【県政世論調査の結果】

| 調査項目                                      | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|---|--------|-------|------------|----------|
| 地域で医療サービスを受けられる体制の整備が進んでいる                |        | 32.7  | 39.8       | 23.5     |
| 医療や介護が必要になっても、高齢者が地域で安心して生活できる体制の整備が進んでいる |        | 21.0  | 43.5       | 32.0     |
| 生活習慣病の予防など、県民の健康づくりに向けた対策が進んでいる           |        | 31.3  | 47.5       | 17.4     |

### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 県内医師の高齢化や若手医師の減少、地域や診療科による偏在などの課題に対応するため、若手医師の確保・定着を一層図ることが必要。
- 救急医療体制の充実に向け、引き続き、住民への適正受診の普及啓発や医療機関・消防機関の連携強化等の取組が必要。
- 高齢者が地域で適切な医療・介護サービスを円滑に受けられるよう、医療と介護の一層の連携が必要。また、深刻化する人材不足への対応のため、更なる介護人材確保が必要。
- 健康づくりを支える社会環境整備のため、「健康マイレージ事業」、「やまぐち健康経営企業認定制度」など展開しており、県民や企業にも浸透しつつある。一方で、特定健診実施率やがん検診受診率は低水準であり、今後は、データに基づく健康課題や健康格差、対策の見える化を推進し、社会全体で継続して健康づくりに取り組む仕組みづくりと意識の醸成が一層必要。

### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

⑮ 安心の医療・介護充実プロジェクト

⑯ 県民一斉健康づくりプロジェクト

## ⑭ 日々の暮らし安心・安全確保プロジェクト

### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標                                   |
|-----------|-------|--|
| 目標達成・概ね達成 | 7 (9) | 食中毒発生件数、消費生活相談員配置市町数、少年安全サポーターの講習実施率 等 |
| 目標未達成     | 2 (2) | 振り込め詐欺等特殊詐欺、高齢者交通事故死者数                 |

### 【県政世論調査の結果】

| 調査項目   | (単位：%) | ・そう思う | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
|--|--------|-------|------------|----------|
| 食品の検査や消費生活センターにおける相談など、食や消費生活の安心・安全の確保に向けた対策が進んでいる |        | 20.8  | 58.9       | 15.6     |
| 安全で安心して暮らせる社会づくりに向けて、犯罪や交通事故の防止に向けた対策が進んでいる        |        | 23.6  | 53.0       | 19.2     |

### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 県民の食への関心は依然として高く、食の信頼性確保に向けた取組が必要。
- 消費者被害防止のため、消費生活相談員を全市町に設置して相談体制を強化した。今後は、高齢者からの相談の増加への対応や、若年者の被害防止のため、更なる対策が必要。
- 子ども・女性・高齢者等を犯罪から守るため、相談しやすい体制・環境づくりなど適切な防犯対策を進めていくことが必要。
- うそ電話詐欺(特殊詐欺)については、「犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会」において県民運動化してきたが、全国的に被害が多発し手口も多様化しており、県民の抵抗力を更に高め、水際阻止を強化する対策を推進することが必要。
- 人身事故発生件数及び負傷者数は減少しているものの、H29年の死者数はH28年から大幅に増加しており、今後も交通死亡事故抑止対策を総合的に推進することが必要。

### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

⑰ 暮らしの安心・安全確保プロジェクト

## ⑮ 持続可能な行財政基盤強化プロジェクト

### 【活力指標の達成結果】

| 達成状況      | 項目数   | 主な指標                                 |
|-----------|-------|--------------------------------------|
| 目標達成・概ね達成 | 3 (3) | 県から市町への権限移譲パッケージ数、一般分の県債残高、財源調整用基金残高 |
| 目標未達成     | 0 (0) | —                                    |

### 【県政世論調査の結果】

| 調査項目                                       | (単位：%) | (単位：%) |            |          |
|--|--------|--------|------------|----------|
|  |        | ・そう思う  | ・どちらともいえない | ・そうは思わない |
| 県と市町が連携・協力して様々な事業に取り組み、住み良い地域づくりが進んでいる     |        | 17.2   | 54.2       | 23.6     |
| 県の職員数の適正管理や財政の健全化など、県の行財政基盤の強化に向けた取組が進んでいる |        | 12.2   | 55.3       | 26.8     |

### 【取組成果に係る主な評価と課題】

- 公債費負担を軽減し、財政運営の健全性と自由度を高めるため、引き続き、公共事業等の投資水準の適正化を図り、一般分の県債残高の縮減を推進する。
- 平成 29 年度末時点では、108 億円の基金残高を有しているが、平成 30 年度中に財源充当のため 30 億円の取崩しを行う予定。年度間の財源調整等に必要な一定規模の残高（100 億円以上）の確保に向け、平成 30 年度の予算執行段階においても財源確保の取組を継続する。

### 【「やまぐち維新プラン」への反映】

#### ◇第 5 章 持続可能な行財政基盤の確立

山口県の硬直化した財政構造を転換し、「3つの維新」への挑戦を支えるゆるぎない財政基盤を確立するために、徹底した「行財政構造改革」を推進します。

(参考1)

## 活力指標の達成状況の調

◇ 活力指標の達成状況 (全指標123)

目標達成 86

概ね達成 6

未達成 22

未公表 9



達成率 80.7% (92/114)

| No.        | 指標名                   | 単位                  | 基準値   |         | 実績値   |                    | 目標値(H29)                  | 目標進捗率       | 評価   | 評価理由   |
|------------|-----------------------|---------------------|-------|---------|-------|--------------------|---------------------------|-------------|------|--|
|            |                       |                     | a     |         | b     |                    | c                         | (b-a)/(c-a) |      |  |
| 突破プロジェクト 1 |                       | 世界に広がる産業力強化プロジェクト   |       |         |       |                    |                           |             |      |  |
| 1          | 石炭輸入量(年間)             | 万トン                 | H25年  | 1,201   | H29年  | 1,295              | 1,400                     | 47.2%       | 未達   | ○異常降雨の影響により、産出国からの積出が出来なかったこと等により、一時的に減少した。今後は平成29年9月に設立した港湾運営会社を核として、共同輸送による石炭取扱量増加に向けた取組を促進していく。 |
| 再          | 国道・県道の整備完了延長(累計)      | km                  | —     | —       | H29年度 | 67.1               | 60                        | 111.8%      | 達成   |  |
| 2          | 主要渋滞箇所数               | 箇所                  | H25年度 | 83      | H28年度 | 78                 | 75                        | 62.5%       | 未公表  | ○公表時期未定。   |
| 3          | 新規投資(企業誘致・規模拡大投資)件数   | 社                   | H25年  | 54      | H29年  | 162<br>(H26~H29累計) | 200社以上<br>(H26~29年累計)     | 81.0%       | 概ね達成 | ○魅力ある雇用の創出に繋がる企業誘致については、109件と目標の100件を上回った。(雇用計画人数:3,090人)(規模拡大投資:実績53件/目標値100)                     |
| 4          | 工業出荷額(年間)             | 兆円                  | H25年  | 6.8     | H28年  | 5.6                | 7                         | -600.0%     | 未公表  | ○H31年5月頃公表予定。  |
| 5          | 新規雇用創出数               | 人                   | H25年度 | 5,401   | H29年度 | 29,171             | 30,000人以上<br>(H26~29年度累計) | 97.2%       | 未達   | ○目標値には届かなかったものの、計画後半2か年には前年を上回る実績が得られており、今後の事業効果が期待できる。  |
| 突破プロジェクト 2 |                       | 次世代の産業育成プロジェクト      |       |         |       |                    |                           |             |      |  |
| 6          | 医療関連分野での事業化件数(累計)     | 件                   | H25年度 | 0       | H29年度 | 18                 | 13                        | 138.5%      | 達成   |  |
| 7          | 環境・エネルギー分野での事業化件数(累計) | 件                   | H25年度 | 0       | H29年度 | 25                 | 13                        | 192.3%      | 達成   |  |
| 再          | 再生可能エネルギーの発電出力        | kW                  | H25年度 | 547,057 | H28年度 | 1,031,341          | 900,000                   | 137.2%      | 達成   | ○H29年度数値は未公表だがH28年度に達成済み。  |
| 8          | 水素利活用による事業化件数(累計)     | 件                   | H25年度 | 0       | H29年度 | 10                 | 8                         | 125.0%      | 達成   |  |
| 再          | 工業出荷額(年間)             | 兆円                  | H25年  | 6.8     | H28年  | 5.6                | 7                         | -600.0%     | 未公表  | ○H31年5月頃公表予定。  |
| 再          | 新規雇用創出数               | 人                   | H25年度 | 5,401   | H29年度 | 29,171             | 30,000人以上<br>(H26~29年度累計) | 97.2%       | 未達   | ○目標値には届かなかったものの、計画後半2か年には前年を上回る実績が得られており、今後の事業効果が期待できる。  |
| 突破プロジェクト 3 |                       | 挑戦する中堅・中小企業応援プロジェクト |       |         |       |                    |                           |             |      |  |
| 9          | 関係支援機関の支援による創業数(年間)   | 件                   | H25年度 | 144     | H29年度 | 228                | 180                       | 233.3%      | 達成   |  |
| 10         | 女性創業セミナーの受講による創業数(年間) | 件                   | —     | —       | H29年度 | 16                 | 26                        | 61.5%       | 未達   | ○受講から創業まで時間を要するため、創業数は未達成。引き続き支援を実施。   |

| No.        | 指標名                              | 単位               | 基準値   |       | 実績値   |        | 目標値(H29)              | 目標進捗率       | 評価  | 評価理由   |
|------------|----------------------------------|------------------|-------|-------|-------|--------|-----------------------|-------------|-----|--|
|            |                                  |                  | a     |       | b     |        | c                     | (b-a)/(c-a) |     |  |
| 11         | 経営革新計画目標達成企業数(累計)                | 件                | H25年度 | 184   | H29年度 | 250    | 250                   | 100.0%      | 達成  |  |
| 12         | 山口県技術革新計画を達成した企業の割合              | %                | H25年度 | 50    | H29年度 | 61     | 現在の水準を向上              | —           | 達成  |  |
| 13         | 地域産業資源活用事業計画認定件数(累計)             | 件                | H25年度 | 18    | H29年度 | 26     | 26                    | 100.0%      | 達成  |  |
| 14         | 農商工等連携事業計画認定件数(累計)               | 件                | H25年度 | 6     | H29年度 | 7      | 10                    | 25.0%       | 未達  | ○案件掘り起し等に努めたが、国の認定要件が厳しく未達。  |
| 15         | やまぐち夢づくり産業支援ファンドによる投資件数(累計)      | 件                | H25年度 | 5     | H29年度 | 15     | 20                    | 66.7%       | 未達  | ○案件候補はあったが、内容を検討した結果、投資基準を満たさないものもあり、未達となった。新規投資期間が終了しているため、今後は投資先企業のフォローをしていく。                                      |
| 16         | 公共職業訓練受講生の就職率                    | %                | H25年度 | 95.4  | H29年度 | 96.1   | 現在の水準を向上              | —           | 達成  |  |
| 17         | 技能検定合格者数(年間)                     | 人                | H25年度 | 1,141 | H29年度 | 1,202  | 現在の水準を向上              | —           | 達成  |  |
| 18         | 職業教育技術顕彰受賞生徒(ハイレベルな資格を取得した生徒)の割合 | %                | H25年度 | 20.1  | H29年度 | 26.1   | 25                    | 122.4%      | 達成  |  |
| 19         | 高校生の就職決定率                        | %                | H25年度 | 99.0  | H28年度 | 99.1   | 100%に近づける             | —           | 達成  | ○H29年度数値は未公表だがH28年度に達成済み。  |
| 20         | 建設産業の技術者・技能者の若年者比率               | %                | H25年度 | 8.8   | H28年度 | 10.2   | 10                    | 116.7%      | 達成  | ○H29年度数値は未公表だがH28年度に達成済み。  |
| 再          | 工業出荷額(年間)                        | 兆円               | H25年  | 6.8   | H28年  | 5.6    | 7                     | -600.0%     | 未公表 | ○H31年5月頃公表予定。  |
| 再          | 新規雇用創出数                          | 人                | H25年度 | 5,401 | H29年度 | 29,171 | 30,000人以上(H26~29年度累計) | 97.2%       | 未達  | ○目標値には届かなかったものの、計画後半2か年には前年を上回る実績が得られており、今後の事業効果が期待できる。  |
| 突破プロジェクト 4 |                                  | 元気な農林水産業育成プロジェクト |       |       |       |        |                       |             |     |  |
| 21         | 農林水産分野の「やまぐちブランド」数               | 商品               | H25年度 | 58    | H29年度 | 101    | 100                   | 102.4%      | 達成  |  |
| 22         | 地産・地消推進拠点の設置数                    | 店舗               | H25年度 | 518   | H29年度 | 602    | 600                   | 102.4%      | 達成  |  |
| 23         | 農林水産物の輸出による売込商品数                 | 商品               | H25年度 | 7     | H29年度 | 75     | 30                    | 295.7%      | 達成  |  |
| 24         | 6次産業化・農商工連携による新商品開発件数(累計)        | 件                | —     | —     | H29年度 | 52     | 50                    | 104.0%      | 達成  |  |
| 25         | 農林漁業新規就業者数(年間)                   | 人                | H25年度 | 169   | H29年度 | 236    | 235                   | 101.5%      | 達成  |  |
| 26         | 集落営農法人数                          | 法人               | H25年度 | 205   | H29年度 | 263    | 320                   | 50.4%       | 未達  | ○集落営農組織の法人化は着実に進んでいるが、担い手の減少・高齢化等将来への不安により合意形成に時間を要する状況となり、目標を下回ったことから、従来の取組に加え、集落エリアを超えた営農支援の仕組みを提案するなど推進方法の見直しを検討。 |

| No.        | 指標名                    | 単位                  | 基準値   |           | 実績値   |           | 目標値(H29)                  | 目標進捗率       | 評価 | 評価理由   |
|------------|------------------------|---------------------|-------|-----------|-------|-----------|---------------------------|-------------|----|--|
|            |                        |                     | a     |           | b     |           | c                         | (b-a)/(c-a) |    |  |
| 27         | 起業した女性グループ等の法人数        | 法人                  | H25年度 | 10        | H29年度 | 32        | 30                        | 110.0%      | 達成 |  |
| 28         | 酒米生産量(年間)              | t                   | H25年度 | 238       | H29年度 | 663       | 600                       | 117.4%      | 達成 |  |
| 29         | 長州黒かしわ出荷羽数(年間)         | 羽                   | H25年度 | 24,000    | H29年度 | 34,140    | 80,000                    | 18.1%       | 未達 | ○首都圏等を中心に需要拡大に努めているが、更なる需要拡大、生産拡大の取組を推進。   |
| 30         | キジハタ生産量(年間)            | t                   | H25年度 | 13        | H29年度 | 20        | 20                        | 100.0%      | 達成 |  |
| 31         | 県産木材生産量(年間)            | 万m <sup>3</sup>     | H25年  | 22.5      | H29年  | 19.3      | 27.5                      | -64.0%      | 未達 | ○主伐の推進を図るとともに、素材生産事業体の経営基盤の強化等に取り組むことが必要。  |
| 32         | JGAP認証件数               | 件                   | H25年度 | 5         | H29年度 | 12        | 12                        | 100.0%      | 達成 |  |
| 33         | エコやまぐち農産物認証件数          | 件                   | H25年度 | 340       | H29年度 | 555       | 530                       | 113.2%      | 達成 |  |
| 34         | 水田高機能化面積(累計)           | ha                  | H25年度 | 1,143     | H29年度 | 2,376     | 2,300                     | 106.6%      | 達成 |  |
| 35         | 漁場の整備面積(累計)            | ha                  | H25年度 | 375.7     | H29年度 | 506.9     | 472.7                     | 135.3%      | 達成 |  |
| 36         | 森林バイオマス利用量(年間)         | t                   | H25年度 | 35,483    | H29年  | 56,445    | 55,000                    | 107.4%      | 達成 |  |
| 再          | 新規雇用創出数                | 人                   | H25年度 | 5,401     | H29年度 | 29,171    | 30,000人以上<br>(H26~29年度累計) | 97.2%       | 未達 | ○目標値には届かなかったものの、計画後半2か年には前年を上回る実績が得られており、今後の事業効果が期待できる。  |
| 突破プロジェクト 5 |                        | 山口の魅力発信・観光力強化プロジェクト |       |           |       |           |                           |             |    |  |
| 37         | 県ホームページへのアクセス数(月平均)    | 件                   | H25年度 | 1,667,376 | H29年度 | 1,870,128 | 1,850,000                 | 111.0%      | 達成 |  |
| 38         | 延べ宿泊者数(年間)             | 万人                  | H25年  | 389       | H29年  | 444       | 500                       | 49.5%       | 未達 | ○全国の伸び率を上回っている(H25→H29:全国9.4%増、山口県14.2%増)ものの、観光目的以外の宿泊者数が伸び悩んだことにより、未達成。今後は、宿泊者数の更なる拡大に向け、新たなプロモーションや長期滞在を促す取組を積極的に推進。 |
| 39         | 外国人延べ宿泊者数(年間)          | 万人                  | H25年  | 4.6       | H29年  | 11.7      | 8                         | 208.8%      | 達成 |  |
| 40         | クルーズ船寄港回数(年間)          | 回                   | H25年  | 12        | H29年  | 73        | 17                        | 1220.0%     | 達成 |  |
| 再          | 新規雇用創出数                | 人                   | H25年度 | 5,401     | H29年度 | 29,171    | 30,000人以上<br>(H26~29年度累計) | 97.2%       | 未達 | ○目標値には届かなかったものの、計画後半2か年には前年を上回る実績が得られており、今後の事業効果が期待できる。  |
| 突破プロジェクト 6 |                        | 暮らしやすいまちづくり推進プロジェクト |       |           |       |           |                           |             |    |  |
| 41         | コンパクトなまちづくりに資する計画策定市町数 | 市町                  | H25年度 | 3         | H29年度 | 8         | 8                         | 100.0%      | 達成 |  |

| No.        | 指 標 名                        | 単位                | 基準値   |         | 実績値   |           | 目標値(H29) | 目標進捗率       | 評価     | 評価理由  |  |
|------------|------------------------------|-------------------|-------|---------|-------|-----------|----------|-------------|--------|---|--|
|            |                              |                   | a     |         | b     |           | c        | (b-a)/(c-a) |        |   |  |
| 42         | デマンド型乗合タクシー等導入数(累計)          | 箇所                | H25年度 | 32      | H29年度 | 42        | 40       | 125.0%      | 達成     |   |  |
| 43         | ノンステップバスの導入率                 | %                 | H25年度 | 48.7    | H28年度 | 75.5      | 55.0     | 425.4%      | 達成     | ○H29年度数値は未公表だがH28年度に達成済み。   |  |
| 44         | 国道・県道の整備完了延長(累計)             | km                | H25年度 | —       | H29年度 | 67.1      | 60       | 111.8%      | 達成     |   |  |
| 再          | 主要渋滞箇所数                      | 箇所                | H25年度 | 83      | H28年度 | 78        | 75       | 62.5%       | 未公表    | ○公表時期未定。  |  |
| 45         | 空港の利用客数(年間)                  | 山口宇部空港            | 万人    | H25年度   | 84.9  | H29年度     | 98.9     | 100         | 92.7%  | 概ね達成  | ○山口宇部空港は目標値を下回ったものの、利用客数は過去最高。<br>○岩国錦帯橋空港は、目標達成済。 |
|            |                              | 岩国錦帯橋空港           | 万人    | H25年度   | 35.2  | H29年度     | 50.3     | 40          | 314.6% |   |  |
| 突破プロジェクト 7 |                              | 地域の元気創出応援プロジェクト   |       |         |       |           |          |             |        |   |  |
| 46         | 「地域の夢プラン」作成数(累計)             | 地域                | H25年度 | 53      | H29年度 | 84        | 90       | 83.8%       | 概ね達成   | ○目標値を超える夢プラン策定の目途が立っているもの。  |  |
| 47         | 地域おこし協力隊員数                   | 人                 | H25年度 | 13      | H29年度 | 74        | 40       | 225.9%      | 達成     |   |  |
| 48         | 中山間地域支援活動の延べ参加者数(年間)         | 人                 | H25年度 | 470     | H29年度 | 972       | 950      | 104.6%      | 達成     |   |  |
| 49         | 県民活動団体数                      | 団体                | H25年度 | 2,092   | H29年度 | 2,314     | 2,300    | 106.7%      | 達成     |   |  |
| 50         | 重層的な見守り体制を整備した市町数            | 市町                | H25年度 | 8       | H29年度 | 19        | 19       | 100.0%      | 達成     |   |  |
| 51         | 農山漁村交流滞在人口(年間)               | 万人                | H25年  | 8.6     | H28年  | 13.7      | 10       | 364.3%      | 達成     | ○H29年数値は未公表だがH28年に達成済み  |  |
| 52         | 農林漁家民宿数                      | 軒                 | H25年度 | 24      | H29年度 | 29        | 35       | 45.5%       | 未達     | ○新規開業もあるが、廃業数も多いことから、微増にとどまっている。今後も地域滞在型交流を推進。                          |  |
| 53         | 体験型教育旅行受入地域数                 | 地域                | H25年度 | 8       | H29年度 | 13        | 12       | 125.0%      | 達成     |   |  |
| 54         | UJiターン相談件数(年間)               | 件                 | H25年度 | 2,402   | H29年度 | 6,762     | 3,600    | 363.9%      | 達成     |   |  |
| 55         | Uターン就職学生数(若者就職支援センター登録者)(年間) | 人                 | H25年度 | 137     | H29年度 | 156       | 180      | 44.2%       | 未達     | ○雇用情勢の改善による学生の大企業志向や都市部の企業志向の高まりから、未達。県外の就職支援協定校との連携や県内企業の魅力情報発信の強化を図る。 |  |
| 突破プロジェクト 8 |                              | ふるさとの自然環境保全プロジェクト |       |         |       |           |          |             |        |   |  |
| 56         | 再生可能エネルギーの発電出力               | kW                | H25年度 | 547,057 | H28年度 | 1,031,341 | 900,000  | 137.2%      | 達成     | ○H29年度数値は未公表だがH28年度に達成済み  |  |
| 再          | 森林バイオマス利用量(年間)               | t                 | H25年度 | 35,483  | H29年  | 56,445    | 55,000   | 107.4%      | 達成     |   |  |
| 57         | EV急速充電器の設置数(累計)              | 基                 | H25年度 | 28      | H29年度 | 143       | 130      | 112.7%      | 達成     |   |  |
| 58         | 多量排出事業者の産業廃棄物の最終処分量(年間)      | 千t                | H25年度 | 215     | H28年度 | 233       | 減少させる    | —           | 未公表    | ○H30年10月頃公表予定   |  |

| No.        | 指標名                       | 単位                | 基準値                  |       | 実績値   |        | 目標値(H29) | 目標進捗率       | 評価   | 評価理由  |   |
|------------|---------------------------|-------------------|----------------------|-------|-------|--------|----------|-------------|------|---|---|
|            |                           |                   | a                    |       | b     |        | c        | (b-a)/(c-a) |      |   |   |
| 59         | 生物多様性の認知度                 | %                 | H24年度                | 28.6  | H29年度 | 54.6   | 60       | 82.8%       | 未達   | ○認知度が低い層への周知に努めたが、期間内には十分な浸透が図れなかった。今後、H29年度に作成したレッドリスト、外来種リストを活用し、認知度の向上を図る。 |   |
| 60         | 豊かな流域づくり取組箇所数             | 箇所                | H25年度                | 3     | H29年度 | 5      | 5        | 100.0%      | 達成   |   |   |
| 61         | 保健所に引き取られる犬・猫の数(年間)       | 犬                 | 頭                    | H25年度 | 288   | H29年度  | 85       | 減少させる       | —    | 達成  |   |
|            |                           | 猫                 | 匹                    | H25年度 | 3,543 | H29年度  | 2,840    | 減少させる       | —    |   |   |
| 62         | 環境基準の達成率                  | 大気:二酸化硫黄、二酸化窒素    | %                    | H25年度 | 100   | H29年度  | 100      | 維持・向上する     | —    | 概ね達成  | ○「大気」については、目標を達成。「水質」についても、H29年度は未達成であるが、過年度を含めた平均では目標値を達成。(平均値:97.2) |
|            |                           | 水質:生物化学的酸素要求量(河川) | %                    | H25年度 | 96.8  | H29年度  | 95.2     | 維持・向上する     | —    |   |   |
| 突破プロジェクト 9 |                           |                   | 子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト |       |       |        |          |             |      |   |   |
| 63         | やまぐち子育て県民運動サポート会員登録数      | 団体                | H25年度                | 305   | H29年度 | 407    | 350      | 226.7%      | 達成   |   |   |
| 再          | 「やまぐち子育て応援企業宣言」届出企業数(累計)  | 社                 | H25年度                | 632   | H29年度 | 870    | 830      | 120.2%      | 達成   |   |   |
| 再          | 「やまぐちイクメン応援企業宣言」登録企業数(累計) | 社                 | —                    | 新規の取組 | H29年度 | 265    | 350      | 75.7%       | 未達   | ○若者の流出とそれに伴う企業の人手不足により未達。男性の家事育児参画を促進するため、今後も継続して推進。                          |   |
| 再          | 男性の育児休業取得率                | %                 | H23年度                | 1.1   | H28年度 | 2.7    | 10       | 18.0%       | 未公表  | ○H30年11月頃公表   |   |
| 64         | 放課後児童クラブ実施箇所数             | 箇所                | H25年度                | 336   | H29年度 | 331    | 392      | -8.9%       | 達成   | ○クラブの再編等により実施箇所数では目標未達となるが、392箇所確保するとしていた受入児童数については、H29年度に達成。                 |   |
| 65         | 延長保育実施箇所数                 | 箇所                | H25年度                | 224   | H29年度 | 252    | 243      | 147.4%      | 達成   |   |   |
| 66         | 病児・病後児保育実施箇所数             | 箇所                | H25年度                | 21    | H29年度 | 29     | 32       | 72.7%       | 概ね達成 | ○目標値に達する整備の目途がついているもの。(H30.7月時点 32か所)   |   |
| 67         | 地域子育て支援拠点数                | 箇所                | H25年度                | 142   | H29年度 | 155    | 150      | 162.5%      | 達成   |   |   |
| 68         | 小児救急医療電話相談の件数(年間)         | 件                 | H25年度                | 5,845 | H29年度 | 10,741 | 10,000   | 117.8%      | 達成   |   |   |
| 69         | 小児科医師数(小児10万人当たり)         | 人                 | H24年                 | 95.0  | H28年  | 105.4  | 全国平均以上   | —           | 未公表  | ○H30年12月頃公表予定。  |   |
| 70         | 里親委託率                     | %                 | H25年度                | 15.1  | H29年度 | 18.8   | 18.3     | 115.6%      | 達成   |   |   |

| No.         | 指 標 名                      | 単位                     | 基準値   |       | 実績値                                      |       | 目標値(H29)  | 目標進捗率                                  | 評価     | 評価理由  |   |
|-------------|----------------------------|------------------------|-------|-------|--|-------|---|--|--------|---|---|
|             |                            |                        | a     |       | b  |       | c   | (b-a)/(c-a)                            |        |   |   |
| 突破プロジェクト 10 |                            | 次代を拓く教育充実プロジェクト        |       |       |  |       |   |  |        |   |   |
| 71          | コミュニティ・スクールの設置率(市町立小・中学校)  | %                      | H25年度 | 68.0  | H29年度                                    | 100.0 | 100   | 100.0%                                 | 達成     |   |   |
| 72          | 全国学力・学習状況調査正答率の全国平均との差     | 公立小学校                  | ポイント  | H25年度 | 国語A+1.6<br>国語B+0.8<br>算数A+0.7<br>算数B+1.5 | H29年度 | 山口県(全国)<br>国A 76%<br>(74.8%)<br>国B 58%<br>(57.5%)<br>算A 79%<br>(78.6%)<br>算B 45%<br>(45.9%) | 小・中学校<br>全区分で全<br>国平均を3<br>ポイント上<br>回る | —      | 未達  | ○小学校では、区分によって差はあるものの、概ね全国平均と同程度である。中学校では、全ての区分で全国平均を上回っている。<br>○特定の学習内容の定着や、身に着けた知識や技能を活用して思考、判断、表現する力の育成が十分でなかった。<br>今後は、各学校の課題に応じた取組の徹底により、課題の改善に努めていく。 |
|             |                            | 公立中学校                  | ポイント  | H25年度 | 国語A+0.9<br>国語B+0.9<br>数学A+1.8<br>数学B+2.7 | H29年度 | 山口県(全国)<br>国A 79%<br>(77.4%)<br>国B 73%<br>(72.2%)<br>数A 66%<br>(64.6%)<br>数B 49%<br>(48.1%) |  | —      |   |   |
| 73          | 体験的なキャリア教育の実施割合            | 公立小学校                  | %     | H25年度 | 100                                      | H29年度 | 100   | 100                                    | 100.0% | 達成  |   |
|             |                            | 公立中学校                  | %     |       | 100                                      |       | 100   | 100.0%                                 |        |   |   |
|             |                            | 公立高等学校                 | %     |       | 94.5                                     |       | 100   | 100.0%                                 |        |   |   |
| 74          | 不登校児童生徒数(千人当たり)            | 公立小・中学校                | 人     | H25年度 | 10.1                                     | H28年度 | 11.4  | 減少させる                                  | —      | 未公表   | ○H30年10月頃公表予定   |
|             |                            | 公立高等学校                 | 人     |       | 4.8                                      |       | 4.1   |  | —      |   |   |
| 75          | いじめの解消率(公立小・中・高等学校、総合支援学校) | %                      | H25年度 | 93.0  | H28年度                                    | 77.7  | 100%に近づける   | —                                      | 未公表    | ○H30年10月頃公表予定   |   |
| 76          | 大学生等の県内就職割合(若者就職支援センター登録者) | %                      | H25年度 | 47.1  | H29年度                                    | 51.1  | 50  | 137.9%                                 | 達成     |   |   |
| 77          | 山口県立大学新規卒業者の県内就職割合         | %                      | H25年度 | 47.9  | H29年度                                    | 42.3  | 50  | -266.7%                                | 未達     | ○雇用情勢の全国的な改善や若者の大企業、都市部企業等への志向の高まりなど、複合的な要因により未達。<br>○今後も、関係機関と連携を図り、県内就職割合の向上に向けて、取組を推進する。 |   |
| 突破プロジェクト 11 |                            | みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト |       |       |  |       |   |  |        |   |   |
| 78          | 「やまぐち子育て応援企業宣言」届出企業数(累計)   | 社                      | H25年度 | 632   | H29年度                                    | 870   | 830   | 120.2%                                 | 達成     |   |   |
| 79          | 「やまぐちイクメン応援企業宣言」登録企業数(累計)  | 社                      | —     | 新規の取組 | H29年度                                    | 265   | 350   | 75.7%                                  | 未達     | ○若者の流出とそれに伴う企業の人手不足により未達。男性の家事育児参画を促進するため、今後も継続して推進。  |   |
| 80          | 男性の育児休業取得率                 | %                      | H23年度 | 1.1   | H28年度                                    | 2.7   | 10  | 18.0%                                  | 未公表    | ○H30年11月頃公表。  |   |
| 再           | やまぐち子育て県民運動サポート会員登録数       | 団体                     | H25年度 | 305   | H29年度                                    | 407   | 350   | 226.7%                                 | 達成     |   |   |
| 再           | 放課後児童クラブ実施箇所数              | 箇所                     | H25年度 | 336   | H29年度                                    | 331   | 392   | -8.9%                                  | 達成     | ○クラブの再編等により実施箇所数では目標未達となるが、392箇所確保としていた受入児童数については、H29年度に達成した。                               |   |

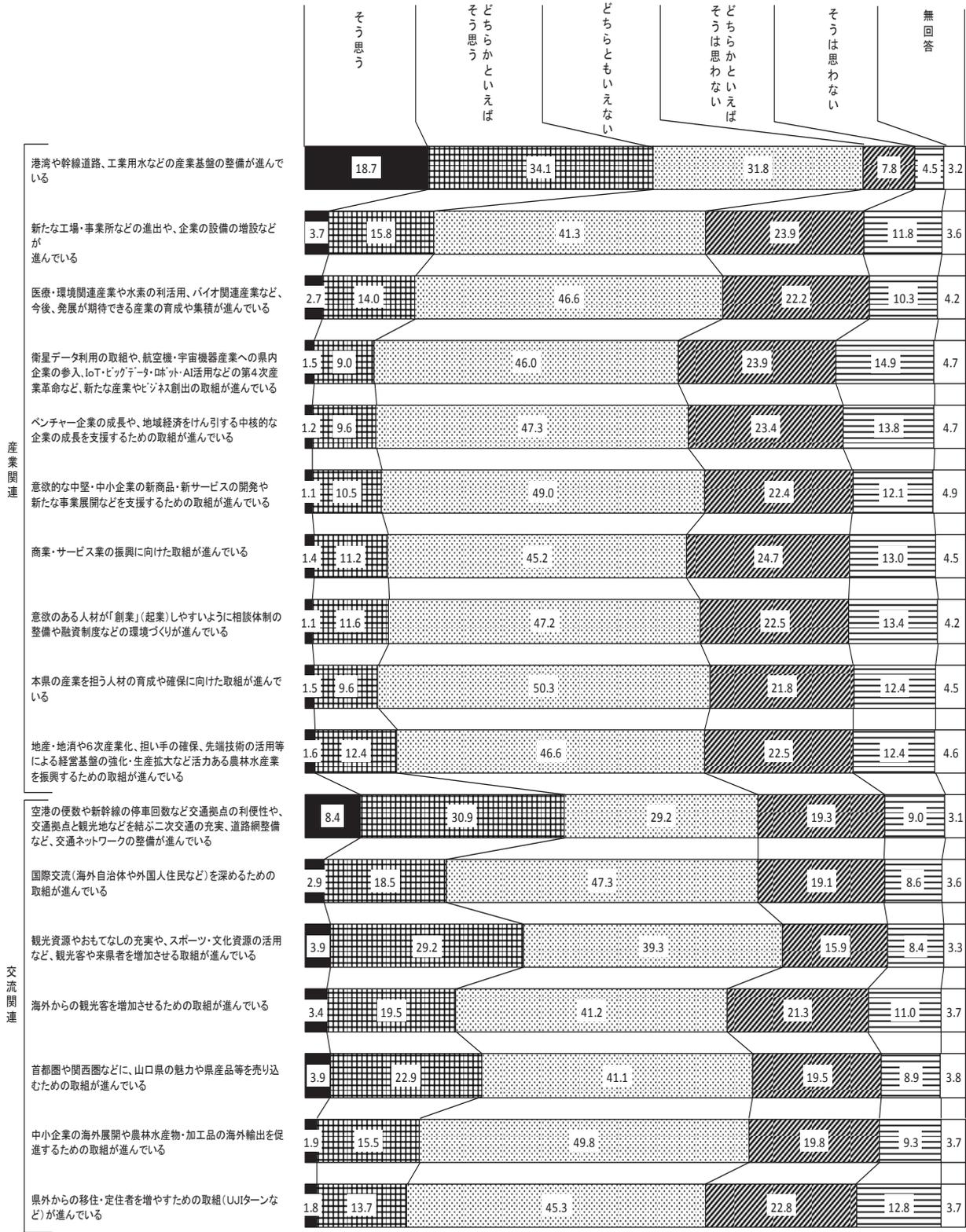
| No.         | 指 標 名                    | 単位                | 基準値        |        | 実績値        |        | 目標値(H29)       | 目標進捗率       | 評価     | 評価理由   |  |
|-------------|--------------------------|-------------------|------------|--------|------------|--------|----------------|-------------|--------|--|--|
|             |                          |                   | a          |        | b          |        | c              | (b-a)/(c-a) |        |  |  |
| 81          | 農山漁村の女性リーダー数             | 人                 | H25年度      | 180    | H29年度      | 200    | 現状の水<br>準を維持   | —           | 達成     |  |  |
| 82          | やまぐち男女共同参画推進事業者数         | 事業者               | H25年度      | 367    | H29年度      | 558    | 550            | 104.4%      | 達成     |  |  |
| 83          | 若者就職支援センター登録者の就職決定者数(年間) | 人                 | H25年度      | 3,627  | H29年度      | 4,126  | 3,650          | 2169.6%     | 達成     |  |  |
| 84          | ふれあい・いきいきサロン数            | 箇所                | H25年度      | 1,642  | H29年度      | 1,917  | 1,780          | 199.3%      | 達成     |  |  |
| 85          | 手話通訳者等の意思疎通支援者数          | 人                 | H25年度      | 485    | H29年度      | 584    | 605            | 82.5%       | 未達     | ○目標以上の養成を行ったが高齢化等に伴う引退が見込みを上回ったため未達成。<br>意思疎通を円滑に行うことができる環境づくりに向けて、今後も取組を継続。 |  |
| 86          | 就労継続支援B型事業所における工賃(1か月)   | 円                 | H24年度      | 15,577 | H29年度      | 17,125 | 16,827         | 123.8%      | 達成     |  |  |
| 87          | キラリンピック参加者数              | 人                 | H25年度      | 1,181  | H29年度      | 1,512  | 1,500          | 103.8%      | 達成     |  |  |
| 88          | 障害者芸術文化祭の参加者数            | 人                 | H25年度      | 923    | H29年度      | 1,457  | 1,100          | 301.7%      | 達成     |  |  |
| 89          | 県立美術館の入館者数(年間)           | 万人                | H21-25年度平均 | 14     | H25-29年度平均 | 24     | 15             | 1000.0%     | 達成     |  |  |
| 90          | 国民体育大会総合成績               | 位                 | H25年       | 32     | H29年       | 40     | 10位台           | —           | 未達     | ○目標を下回っている。本結果を受けて作成した強化計画に基づき、更なる競技力の強化に取り組んでいく。                            |  |
| 91          | 「我がまちスポーツ」の取組への参加者数(年間)  | 人                 | H25年度      | 75,000 | H29年度      | 92,800 | 82,500         | 237.3%      | 達成     |  |  |
| 突破プロジェクト 12 |                          | 災害に強い県づくり推進プロジェクト |            |        |            |        |                |             |        |  |  |
| 92          | ハザードマップ整備市町数             | 津波ハザードマップ         | 市町         | H25年度  | 0          | H29年度  | 18             | 18          | 100.0% | 達成   |  |
|             |                          | 高潮ハザードマップ         | 市町         | H25年度  | 6          | H29年度  | 18             | 18          | 100.0% |  |  |
| 93          | 土砂災害特別警戒区域の指定完了市町数       | 市町                | H25年度      | 4      | H29年度      | 19     | 19             | 100.0%      | 達成     |  |  |
| 94          | ため池の整備箇所数(累計)            | 箇所                | H25年度      | 1,509  | H29年度      | 1,650  | 1,650          | 100.0%      | 達成     |  |  |
| 95          | 治山ダム等の整備地区数(累計)          | 地区                | H25年度      | 1,337  | H29年度      | 1,451  | 1,450          | 100.9%      | 達成     |  |  |
| 96          | 橋梁の長寿命化計画に基づく修繕実施数(累計)   | 橋                 | H25年度      | 54     | H29年度      | 272    | 230            | 123.9%      | 達成     |  |  |
| 97          | 工業用水道管路の更新整備延長(累計)       | km                | —          | —      | H29年度      | 2.3    | 2              | 115.0%      | 達成     |  |  |
| 98          | 県立学校の耐震化率                | %                 | H25年度      | 95.1   | H29年度      | 100    | 100<br>(H27年度) | 100.0%      | 達成     |  |  |

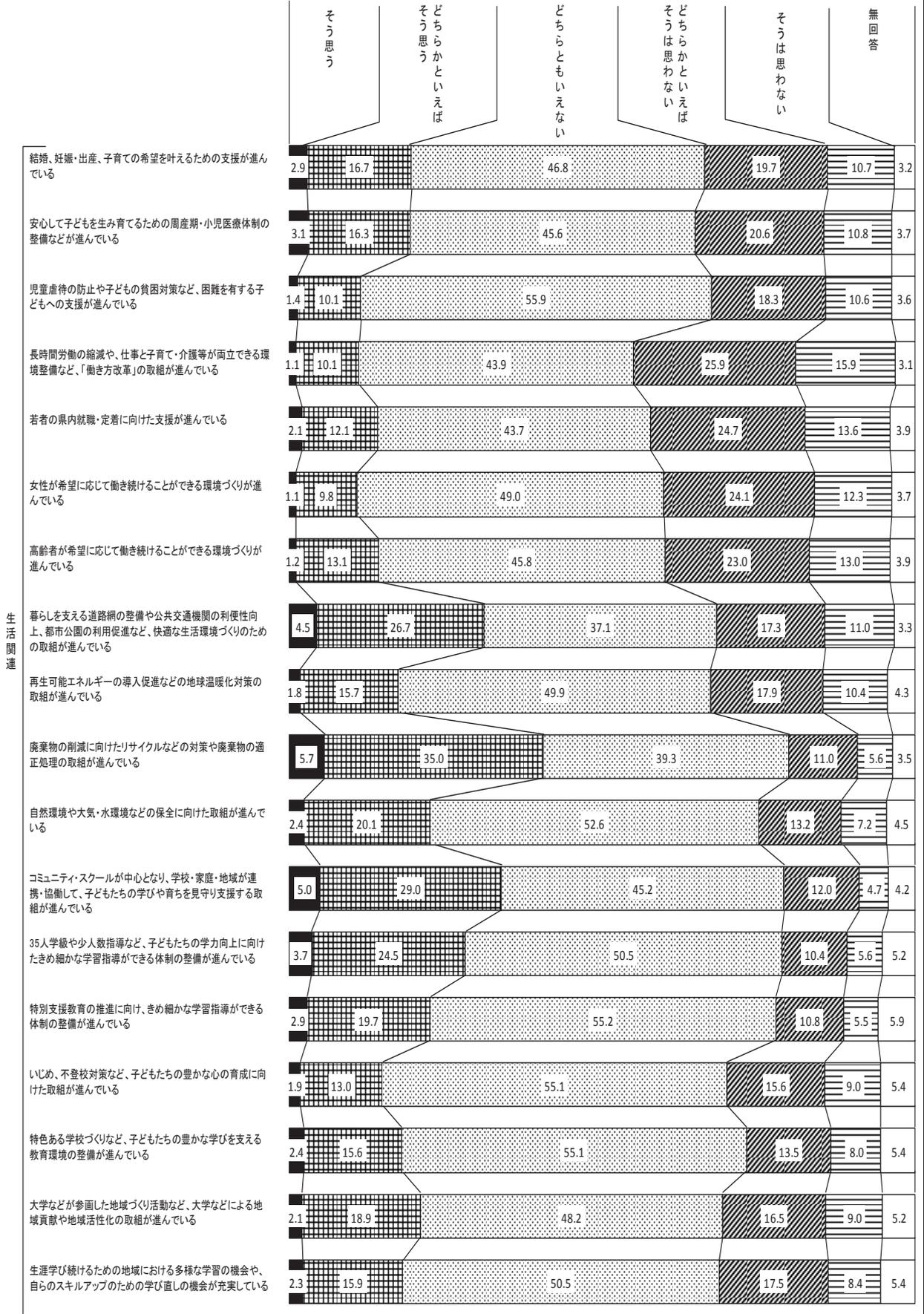
| No.         | 指標名                                      |                    | 単位                  | 基準値     |                    | 実績値   |                    | 目標値(H29)       | 目標進捗率       | 評価  | 評価理由  |
|-------------|--|--------------------|---------------------|---------|--------------------|-------|--------------------|----------------|-------------|-----|---|
|             |  |                    |                     | a       |                    | b     |                    | c              | (b-a)/(c-a) |     |   |
| 99          | 市町立学校の耐震化率                               | 小・中学校              | %                   | H25年度   | 80.8               | H29年度 | 96.8               | 100<br>(H27年度) | 83.3%       | 未達  | ○小・中学校については、学校統廃合や改築による耐震化等の要因により、幼稚園については、避難場所となる小中学校の耐震化の優先等の要因により、目標ペースを下回った。今後も市町に対し、早期の完了に向け、引き続き強力に働きかけていく。 |
|             |  | 幼稚園                | %                   |         | 52.7               |       | 86.4               | 100<br>(H27年度) | 71.2%       |     |   |
| 100         | 私立学校の耐震化率(中・高等学校、幼稚園)                    |                    | %                   | H25年度   | 73.8               | H29年度 | 97.4               | 100            | 90.1%       | 未達  | ○耐震化率100%には届かなかったが、目標達成への一定の目途が立っているもの。   |
| 101         | 橋梁の耐震補強実施数(累計)                           |                    | 橋                   | H25年度   | 52                 | H29年度 | 110                | 110            | 100.0%      | 達成  |   |
| 102         | 防災拠点となる公共施設等の耐震化率                        |                    | %                   | H25年度   | 90.8               | H28年度 | 95.7               | 100            | 53.3%       | 未公表 | ○H30年12月頃公表予定。  |
| 103         | 自主防災組織活動力パー率                             |                    | %                   | H26年度   | 92.4               | H29年度 | 97                 | さらに向上          | —           | 達成  |   |
| 突破プロジェクト 13 |  |                    | 安心の保健・医療・介護充実プロジェクト |         |                    |       |                    |                |             |     |   |
| 再           | 小児科医師数(小児10万人当たり)                        |                    | 人                   | H24年    | 95.0               | H28年  | 105.4              | 全国平均以上         | —           | 未公表 | ○H30年12月頃公表予定。  |
| 104         | 在宅療養支援病院数<br>在宅療養支援診療所数                  | 病院                 | 箇所                  | H26年度当初 | 14                 | H29年度 | 14                 | 増加させる          | —           | 未達  | ○診療報酬の改定に伴う施設基準の引上げ等により届出診療所数が減少したため。   |
|             |  | 診療所                | 箇所                  |         | 159                |       | 143                |                | —           |     |   |
| 105         | がんの年齢調整死亡率(75歳未満10万人当たり)                 |                    | 人                   | H25年    | 80.7               | H28年  | 79.1               | 71             | 16.5%       | 未公表 | ○H30年12月頃公表予定。  |
| 106         | 二次・三次救急医療機関における時間外救急患者のうち、入院を要しない軽症患者の割合 |                    | %                   | H24年度   | 79.8               | H28年  | 74.9               | 75.0           | 102.1%      | 達成  | ○H29年度数値は未公表だが、H28年度に達成済み。  |
| 再           | 小児救急医療電話相談の件数(年間)                        |                    | 件                   | H25年度   | 5,845              | H29年度 | 10,741             | 10,000         | 117.8%      | 達成  |   |
| 107         | 救急救命士常時運用率                               |                    | %                   | H26年度   | 98.6               | H30年度 | 100                | 100            | 100.0%      | 達成  |   |
| 108         | 地域包括支援センターの設置数                           |                    | 箇所                  | H25年度   | 45                 | H29年度 | 59                 | 57             | 116.7%      | 達成  |   |
| 109         | 認知症サポーター養成数(累計)                          |                    | 人                   | H25年度   | 64,816             | H29年度 | 117,303            | 105,000        | 130.6%      | 達成  |   |
| 110         | 県福祉人材センターの紹介就職者数(年間)                     |                    | 人                   | H25年度   | 136                | H29年度 | 258                | 222            | 141.9%      | 達成  |   |
| 再           | 重層的な見守り体制を整備した市町数                        |                    | 市町                  | H25年度   | 8                  | H29年度 | 19                 | 19             | 100.0%      | 達成  |   |
| 111         | 健康寿命                                     | 日常生活に制限のない期間の平均    | 年                   | H22年    | 男性70.47<br>女性73.71 | H28年  | 男性72.18<br>女性75.18 | 延伸させる          | —           | 達成  | ○H29年度実績値は未公表だが、H28年度に達成済み。   |
|             |  | 日常生活動作が自立している期間の平均 | 年                   | H22年度   | 男性77.73<br>女性83.01 | H27年度 | 男性79.19<br>女性83.80 |                | —           |     |   |

| No.         | 指 標 名                    | 単位                  | 基準値        |        | 実績値        |             | 目標値(H29)          | 目標進捗率   | 評価      | 評価理由  |  |
|-------------|--------------------------|---------------------|------------|--------|------------|-------------|-------------------|---------|---------|---|--|
|             |                          |                     | a          | b      | c          | (b-a)/(c-a) |                   |         |         |   |  |
| 突破プロジェクト 14 |                          | 日々の暮らし安心・安全確保プロジェクト |            |        |            |             |                   |         |         |   |  |
| 再           | JGAP認証件数                 | 件                   | H25年度      | 5      | H29年度      | 12          | 12                | 100.0%  | 達成      |   |  |
| 再           | エコやまぐち農産物認証件数            | 件                   | H25年度      | 340    | H29年度      | 555         | 530               | 113.2%  | 達成      |   |  |
| 112         | 食中毒発生件数(年間)              | 件                   | H22-25年度平均 | 15.8   | H26-29年度平均 | 12.5        | 減少させる(H26-29年度平均) | —       | 達成      |   |  |
| 113         | 消費生活相談員配置市町数             | 市町                  | H26年度      | 13     | H29年度      | 19          | 19                | 100.0%  | 達成      |   |  |
| 114         | 少年安全サポーターの講習実施率(累計)      | %                   | —          | —      | H29年度      | 100         | 100               | 100.0%  | 達成      |   |  |
| 115         | 女性の犯罪被害防止対策講座の受講者数(年間)   | 人                   | H23-25年度平均 | 8,450  | H29年度      | 13,284      | 15,000            | 73.8%   | 概ね達成    | ○H29年度は未達成であるが、H26年度からH29年度の平均では目標値を超えた。(平均15,148人) |  |
| 116         | 振り込め詐欺等特殊詐欺(年間)          | 認知件数                | 件          | H25年   | 64         | H29年        | 131               | 46      | -372.2% | 未達  | ○認知件数については、新たな手口の発生に伴い、大幅増加しているため、目標の達成には至らず。被害額については、H26年以降、減少傾向にあるものの、目標の達成には至らず。今後も減少に向けた取組を推進。 |
|             |                          | 被害額                 | 億円         | H25年   | 3.1        | H29年        | 2.2               | 2.0     | 81.8%   |   |  |
| 117         | 人身交通事故の発生件数(10万人当たり)(年間) | 件                   | H25年       | 486.9  | H29年       | 352.8       | 減少させる             | —       | 達成      |   |  |
| 118         | 通学路における子どもの交通事故負傷者数(年間)  | 人                   | H25年       | 50     | H29年       | 46          | 減少させる             | —       | 達成      |   |  |
| 119         | 高齢者交通事故死者数(年間)           | 人                   | H25年       | 32     | H29年       | 50          | 30                | -900.0% | 未達      | ○H26、28年は目標を達成できたが、H27、29年は達成できなかった。今後も減少に向けた取組を推進。 |  |
| 120         | 刑法犯認知件数(年間)              | 件                   | H25年       | 10,292 | H29年       | 6,296       | 減少させる             | —       | 達成      |   |  |
| 突破プロジェクト 15 |                          | 持続可能な行財政基盤強化プロジェクト  |            |        |            |             |                   |         |         |   |  |
| 121         | 県から市町への権限移譲パッケージ数(累計)    | パッケージ               | H25年度      | 117    | H29年度      | 145         | 142               | 112.0%  | 達成      |   |  |
| 122         | 一般分の県債残高                 | 億円                  | H25年度      | 8,236  | H29年度末見込   | 7,261       | 減少させる             | —       | 達成      |   |  |
| 123         | 財源調整用基金残高                | 億円                  | H26年度末見込   | 108    | H29年度末見込   | 108         | 100億円以上確保         | —       | 達成      |   |  |

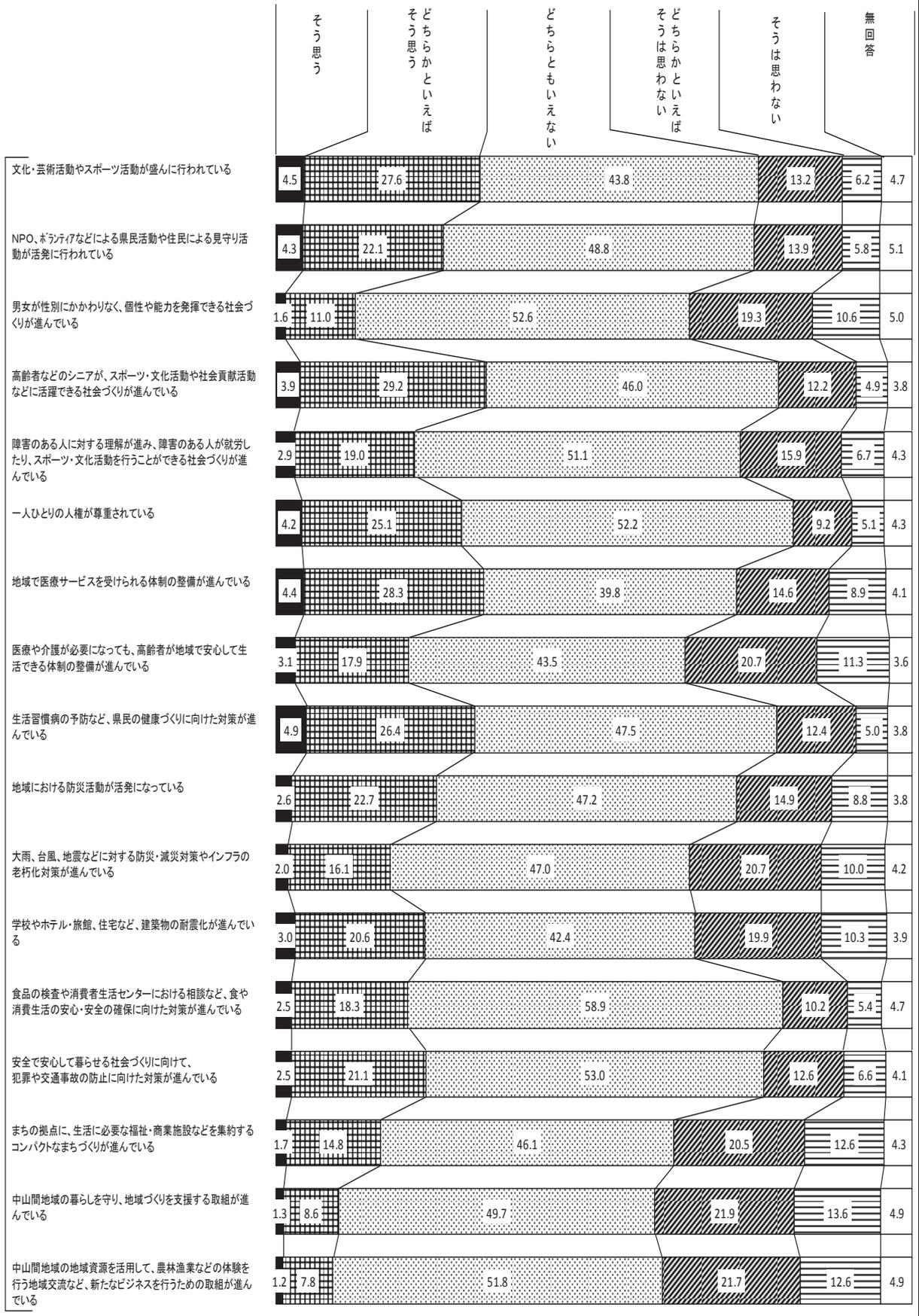
※調査結果のうち「県の取組に対する実感」の一部を抜粋。  
 ※数値は小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計しても100.0%にならない場合がある。

Q4-3 次の各項目におけるあなたの実感についておたずねします。いずれか1つを○で囲んでください。(○はそれぞれ1つずつ)





生活関連



行  
財  
政  
基  
盤  
の  
強  
化

県と市町が連携・協力して様々な事業に取り組み、  
住み良い地域づくりが進んでいる

県の職員数の適正管理や財政の健全化など、  
県の行財政基盤の強化に向けた取組が進んでいる

